

私にとつての富

ミロワウメダアムリッジノヴナ

富は何ですか。誰が富のある人でしようか。お金があればいいでしょう。お金があるところ多くの問題が解決できるはずですよ。健康や、尊敬なで、そして一番大切な家族を養うことですよ。

8歳の時私の祖母は亡くなりました。はじめては多くの医者に聞きました。しかし誰も病気の種類を見つけてあげることができず、皆それは難しいからほかの医学が発展した国へ行ってみてと言いました。お金を準備している二週間の間、病気が悪くなつて彼女は亡くなりました。お金があればよかったと思ひました。

ある日私はまずしそつな男の人が子供を連れて歩いていゝのを見ました。私はその子供を見て悲しがつたです。男の人は子供に「今度買ひます。と言つていゝました。私はその子供と両親の気持ちがよく分かれます。子供が何か濠く欲しくてもお金がないので買つてこ

ができない。と両親がかんじるのは一番大変です。

ところがお金があってもいろいろあります。富はお金を持っていてるところにはありません。中学校でお金を持っている友達がいしました。お金の問題がないのでいつもいい物を持っていました。でも誰も彼女の笑顔を見ませんでした。ある日私は彼女が泣いているのを偶然見ました。驚いて彼女のころへ行きました。はじめは、彼女は私と話をうとしました。私に、私は静かに待ちました。しばらくすると彼女が話し始めました。「夜父が帰って母と強く口論して母を殴りました。母は夜の中に泣いて家を出ました。」と言いました。前は時々彼女のことを羨んで、彼女が豊かで幸せだとよく感じました。けれどもその時から私の富のある人の概念が変わりました。これは一つのケ-スではなくなっています。多くの人がこのように生活はよくないで。

たれかがたぐさ人のお金がお金がお金と家族が女ば十分です。  
したら、私は「いいえ」で答えます。私にと  
って真の富は多くのお金を持つことではなく  
て、必要な分のお金と家族が女ば十分です。